

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		スタッフ間の意見交換が本音で討議されていない事が見受けられる。 利用者の情報を正確に共有し連携の取れたケアを意識することを求める。	スタッフ間が本音で意見交換を行うことで、より連携の取れたケアを目指す。 利用者が落ち着いて安心して過ごせるよう努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のミーティングや月2回の勉強会などで個々の適切な意見が発表できる環境作りを行う。 ・親睦会を利用しスタッフ間のコミュニケーションの場となるように協力してもらう。 ・スタッフの余裕ある笑顔がより良いケアに繋がることを習慣にしていく。 	8か月
2		利用者に対して馴染みの関係作り(信頼関係)を心掛けているが、言葉使いや対応方法などが散漫になっているのが感じられる。	利用者の尊厳(その人の生きてきた人生を大切にするなど)を大切に信頼関係の構築を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の背景を把握して個人に合わせたケアを行う。 ・ADLの状況を見極め統一したケアに努める。 ・1日1回は利用者・スタッフが笑えるような環境作りを行う。 	6か月
3		食事の塩分・糖分・食事量などが過剰になる時があり血液検査の結果に変動がみられる。	利用者の健康管理を心掛け、心と身体が健康であるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・塩分・糖分測定機を使用して負担のない食事を提供する。 ・毎月の体重測定を欠かさず行いミーティング時、検討を行っていく。 ・特変のある場合は訪問診療時などDrに相談し助言を頂く。 	6か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。